

第2回府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等
関連事業推進会議録（要旨）

日 時：平成29年7月31日（月）午後3時～4時

場 所：府中市役所北庁舎3階会議室

出席者：38人

傍聴者：なし

議 題：(1) 事業報告
(2) 事業予定
(3) 情報提供
(4) その他

（開会）

○事務局 それでは、ただ今から、「第2回府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進会議」を開会いたします。皆さま、本日は大変お忙しいところご出席いただき、誠にありがとうございます。私は、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックの担当をしております、府中市政策総務部政策課の佐藤と申します。よろしくお願ひいたします。

本日の会議についてですが、記録のため写真撮影をさせていただきます。また、会議録作成のため録音をさせていただきますので、予めご了承いただければと存じます。

続きまして、今回からご参加いただく委員の皆さまへの依頼状の伝達についてですが、本来ならば、市長から皆さま一人ひとりにお渡しすべきところでございますが、時間の関係もございますので、机上に依頼状を置かせていただいております。こちらをもちまして、依頼状の伝達に代えさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、初めに高野市長よりご挨拶申しあげます。高野市長よろしくお願ひいたします。

○高野市長 皆さま、こんにちは。府中市長の高野律雄でございます。本日は、お忙しいところ、また大変お暑いなかにも関わらず、「府中市東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進会議」にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日ごろより、市政の発展にご理解とご協力を頂戴しておりますこと、あらためてこの場をお借りして厚く御礼を申しあげます。

さて、本推進会議は、本年1月、オリンピック等に関連した取組を推進するにあたり、府中市及び市内関係団体が実施する取組について情報交換等を行うことで、情報共有及び連絡調整、地域の取組の促進、大会気運の醸成を図ることを目的として設置したものです。

ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典としてだけではなく、観光や文化など多様な分野で新たな発展や質的向上をもたらすことが期待されています。本市といたしましても、この2大会を、スポーツタウン府中、ラグビーのまち府中の更なる推進をはじめ、文化の振興、府中の魅力の発信につなげたいと考えております。

今日が第2回目の会議となりますが、この間にも、ラグビーワールドカップ関連では、6月に味の素スタジアムで日本代表とアイルランド代表のテストマッチが開催され、オリンピック・パラリンピック関連では、バドミントンや車椅子バスケットボール競技などの会場となる武蔵野の森総合スポーツプラザが、味の素スタジアムの隣に完成し、オープン間近です。

ラグビーワールドカップまであと2年、オリンピック・パラリンピックまでは3年を切りました。2大会の開催に向けた準備が様々な面で急ピッチで進められています。

本日の会議にご出席の各団体の皆さまには、ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックについて、すでにそれぞれ取り組まれ、また市の取組にもご協力をいただいているところでございますが、引き続き、この会議を通じた取組の検討、そして実施について、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○事務局 高野市長、ありがとうございました。

それでは、本日配布しております資料の確認をさせていただきます。

(資料の確認・説明)

○事務局 それでは、本日の議題に移らせていただきます。議事の進行についてでございますが、本推進会議の座長であります、高野市長にお願いいたします。

○座長 それでは、次第の「3 委員紹介」について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 それでは、今回よりご参加いただく団体の皆さまをご紹介します。

一般社団法人まちづくり府中 理事長の高橋 伸二様、
東京農工大学 副学長の岡山 隆之様、
府中市私立保育園園長会 山手こひつじ保育園園長の高原 雅美様
です。

○座長 それでは、次第に沿って議事を進めてまいります。議題の「(1) 事業報告」についてです。事務局より説明をお願いします。

○事務局 それでは、(1)事業報告につきまして説明をさせていただきます。

府中市では、オリンピック等の開催までに本市が実施する事業をまとめたアクションプラン『R o a d t o 2019-2020』を昨年策定し、「大会気運の醸成」「キャンプ地の誘致」「ボランティアの育成支援」「スポーツ・文化の発展」「魅力発信」の5本の柱で、各種事業を実施しております。それでは、ここから、資料より一部抜粋をしながら事業報告をさせていただきます。

(資料に基づき「(1)事業報告」について説明)

○座長 議題「4 (1)事業報告」についての説明が終わりました。ご質問やご意見はございますでしょうか。

(質問及び意見なし)

○座長 昨年度と今年度の事業報告をさせていただきました。今後の予定について、議題(2)で説明をさせていただきますので、その後、戻って質問をしていただいても構いませんので、次の議題へと進めさせていただきます。議題「(2)事業予定」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 それでは、平成29年度の事業予定につきまして、お手元の資料に基づき説明をさせていただきます。ここでも、先ほどの事業報告と同様に、アクションプランにおける取組の柱ごとに、抜粋して説明をさせていただきます。

(資料に基づき「(2)事業予定」について説明)

- 座長 事業の予定について説明がありました。それぞれの大会を二度とない機会と捉え、視点を3つ設け、大会気運の醸成や、キャンプ実施国やホストタウンへの理解促進、さらには来訪者への歓迎の催しといった取組について、部会を設けて協議をお願いしたいという趣旨の説明をさせていただきました。なお、部会の今後のスケジュールについては、関係する団体さんには期間が短く恐縮ですが、8月18日までに部会員の選出をお願いしたいということです。先ほどの事業報告を含めても結構ですので、ご質問、ご意見はございますでしょうか。
- A委員 専門部会の構成メンバーについて、ここで選ばれなかった団体については何をすれば良いのでしょうか。
- 事務局 まず、専門部会で具体的な取組について検討し、事業を組み立てた後、推進会議全体のメンバーに共有し、関連する事業を一緒に取り組んでいただきたいと思います。
- A委員 協力することはやぶさかではないのですが、何をすれば良いのかわからないのですが。
- 座長 この場では、専門部会の設置と、専門部会で取組について協議が進められるということをご了承いただければと思います。実際、具体的な協力内容については、12月に開催する推進会議で、専門部会で検討した取組について報告がありますので、そこで各団体にどのような協力をいただくかお話が出てくると思います。よろしいでしょうか。
その他にはいかがでしょうか。
- B委員 2点あります。まず、「選手と観戦者等」という記載についてですが、私たちが外国のオリンピックについて情報を得るのは、すべて報道を通じてなので、もっと報道関係者についての視点があってもいいのではないかと思います。もうひとつは、「レガシー」に関連して、これを機会にボランティアをする人が多く出てくると思うので、そういうボランティアの情報をデータベース化するとか、せつかくの機会を活かしてもいいんじゃないかと思います。

○事務局 まず報道関係者に関してでございますが、この2大会にあわせて外国から多くの観戦客、マスコミ関係の方々が来られると思っております。報道関係者という視点を考慮しながら取組を進めて行きたいと思っております。また、ボランティアについてでございますが、おっしゃるとおり、この大会に関連して、色々な方々に関わっていただく機会、また、ボランティアをしていただく機会が出てくると思います。2019年、2020年で終わりとするのではなく、2大会をきっかけに、さらにボランティアが広がっていくよう、先ほどおっしゃったデータベース等も含めて、レガシーにつながるような取組を検討していきたいと考えております。

○座長 よろしいでしょうか。他にはいかがでしょうか。

○C委員 資料17ページの「魅力発信」のなかで、「国内外の来訪者の受入れに伴う環境の整備」について、もう少し具体的に説明をお願いしますか。

○事務局 まず、観光情報センターについては、案内板の多言語化を行います。次に多磨駅につきましては、自由通路の基本設計、駅舎改良と記載していますが、オリンピックに向け、橋上化し、相互通行できるようにしたいと考え、準備しております。また、スタジアム通りについては、同じくオリンピックに向け、自転車レーンを整備し、電線の地中化、路面の遮熱性舗装を行います。また、多磨駅周辺のサイン・多言語表示についてですが、案内板及びサインの整備をしているところです。併せて、府中駅及び府中本町についても、多言語化のサイン表示について整備を検討しているところでして、より統一性を持ったサイン表示をしたいと考えております。

○座長 よろしいでしょうか。他にはいかがでしょうか。

○D委員 まず1点目として、資料26ページの表の見方を教えていただきたいのですが、これは、団体名の下に記載の課ごとに部会ができるということでしょうか。次に、部会ごとにどういった内容を検討するのでしょうか。

○事務局 まず表についてですが、ここに記載の団体をさらに細分化する

ことではなく、ここに記載の団体をひとつの部会としたいと考えております。次に、部会で検討いただく内容についてですが、先ほど説明をさせていただきました3つの視点がその内容になります。

○座長 よろしいでしょうか。

○D委員 私どもの団体も専門部会構成メンバーに入っているのですが、どういったことを提案するために入れていただいているのでしょうか。内部で誰を推薦するのが良いのか検討するにあたり参考にさせていただきたいと思っています。

○事務局 2019年、2020年の2大会に向けては、学生さんの力が非常に大切だと考えております。それは市のみならず、組織委員会も同様の捉え方だと思います。学生さんに、地域でボランティア的な立場から、どのように街づくりにご協力いただくか、そういった視点でのご協力を想定しております。

○座長 よろしいでしょうか。他にはいかがでしょうか。

それでは、次が情報提供ということで、新たな情報をお伝えし、お聞き取りいただいて、またご質問等いただければと思います。議題の「(3)情報提供」について、説明をお願いします。

○事務局 こちらでは、オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップに関連して、市や組織委員会の取組について、皆さまと共有させていただきたい情報について、説明をさせていただきます。

(資料に基づき「(3)情報提供」について説明)

○座長 情報提供ということで、いくつか説明をさせていただきました。ご質問等ありますでしょうか。

○E委員 3点ほど、市長さんをお願いになります。まず1点目ですが、選手ではない一般の方々が直接参加するのが難しいオリンピックのなかで、聖火リレーについては、参加できる可能性が残されています。1964年大会の際には、都内全市町村を回り、府中市でも中学生が走りましたが、距離が短く府中を「点」として通過しただけでした。国民体育大会

の炬火リレーを府中で行った際には、非常に盛り上がったということもありますので、東京 2020 大会の聖火リレーでは、より長く「面」として通過してもらうよう、市長会を通じて働きかけていただきたいと思います。

2 点目ですが、自転車競技ロードレースに関連して、1964 年大会の際、陸上競技の折返し地点は当初府中で予定されていましたが、直前になって調布に変更になったという経緯があります。府中を通るコースとなるよう、引き続き働きかけていただきたいと思います。

3 点目ですが、キャンプ地について、リオオリンピックでは選手団はアメリカでキャンプを実施したという話があるので、2020 大会の時には韓国でキャンプを実施する選手団が多くなるのではないかと考えています。キャンプについても、強気に働きかけをしてほしいと思います。

○座長 1964 年大会の聖火リレーのコースは、前原で小金井市から聖火を受取り、小金井街道を甲州街道まで走り、白糸台と飛田給の間に次に渡したという記録が残っています。また、ニュースキャスターの小倉智昭さんは、当時府中にお住まいで、聖火ランナーとして走ったというお話をご本人から伺ったこともございます。2020 大会の際には、国体の炬火リレーの時のように、1964 年大会よりもより長い距離を走ることにできれば良いと思いますので、「点」よりも「面」となるよう、市長会へ、また各市と努力をしていきたいと思っています。

次に、自転車ロードレースについてですが、当初、立候補ファイルでは、スタートは皇居でゴールは武蔵野の森公園でして、コースが確実に府中を通るよう要望をしていましたが、いつの間にかスタートとゴールともに皇居となってしまっていました。私も非常に心配をしていましたが、ここで甲州街道を通るという話が出てきたため、沿線各市との連携を強めているところです。自転車ロードレースは、250km以上の距離が必要ということで、皇居から富士スピードウェイまでまっすぐに行っても百数十キロしかありませんから、その途中はどうなるのかわかりませんが、気が付いたら他の場所になっていたということがないように情報収集をしたいと思っています。

最後に、オリンピックのキャンプ地についてですが、選手団は気候や時差をもとに、キャンプ場所について検討するようでした、キャンプ地としてどのような使い方をしてもらえるのかまだわかりませんが、各種団体の皆さまにもご協力いただきながら、少しでも各国の選手が府中を訪れ、また練習してもらえるようにしたいと思います。

- 座長 他にはいかがでしょうか。
ないようですので、事務局から何かありますか。
- 事務局 先ほども説明をさせていただきましたが、専門部会につきまして、専門部会員をご推薦いただく団体の皆さまには、推薦依頼文書を机上配布させていただいております。恐れ入りますが、期限までにご推薦をお願いいたします。また、専門部会の開催日程につきましては、ご推薦いただいた方々に直接ご案内をさせていただきます。
最後に、次回の推進会議でございますが、本年12月を予定しております。開催時期が近づきましたら、またご案内をさせていただきます。よろしくをお願いいたします。
- 座長 日程等よろしいでしょうか。それではまた次回よろしく申し上げます。以上で本日の議題はすべて終了いたしました。
本日の議題にありました専門部会についてですが、今後、委員をご選出いただき、具体的な取組の検討を進めていただくようになります。府中市らしい、府中市ならではの取組を実施できればと思いますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。
それでは、以上を持ちまして「第2回 府中市 東京オリンピック・パラリンピック競技大会等関連事業推進会議」を終了させていただきます。どうもありがとうございました。